



西洋品行論

中村正直譯

第二冊

9
4083
2



冊二十
號八
函大十

門口9
號4083
卷2



西洋品行論

第二編 家ノ勢力

- ① 家裡ノ教育ノ最要ナル事
- ② 邦國ハ乳養ヨリ成ル
- ③ 家ハ開化ノ學校品評ニ掛漏ス
- ④ 教育ハ始生ヨリ始マレ
- ⑤ 小兒ハ自然ニ學習ス
- ⑥ 小兒ハ大人ノ品格ヲ兆ス
- ⑦ 小兒ハ智識意思ヲ示ス
- ⑧ 小兒ノ心ハ鏡ニ似タリ

西洋品行論第二編

目錄

- ⑨ 小兒ヲ居ク所ハ慎マザルベカラズ
- ⑩ 善キ父母ハ善キ兒子ヲ産ム
- ⑪ 小兒ヲ惡クスルハ邦國ニ毒ヲ流ス
- ⑫ 母ハ小兒ノ模範カモト
- ⑬ 善良ノ母ハ教師ニ愈レリ
- ⑭ 環小ノ事集ツテ品行ヲ結晶ス
- ⑮ 家ハ婦人ノ版圖
- ⑯ 小兒ハ母ノ再度ノ生涯
- ⑰ 母ノ慈愛
- ⑱ 婦徳ノ長短ヲ以テ邦國開明ノ度ヲ知ル

- ⑲ 男子ト婦人ト其感化各別アリ
- ⑳ 奥額士丁ノ事オウガクシチンノコト
- ㉑ 父母ノ言行小兒ノ心ニ印識スル事
- ㉒ 潤牛東ノ事ジュンウドウノコト
- ㉓ 少年ノ大關係アル事
- ㉔ 善母ハ人類ヲ新タニシ改良ス
- ㉕ 極貧ノ家ト雖極貴ノ景象ヲ備フマシ
- ㉖ 善良ナル家ハ極善ノ學校ナリ
- ㉗ 善ク家ヲ愛スル人ハ邦國ヲ利ス
- ㉘ 人ノ罪惡ソノ根ハ家ヨリ生ズ

① 梵拿破崙ノ母ノ事

② 小兒ノ品行ハ其母ニ關係ス

③ 婦人ノ感化力ハ永ク埋没セズ

④ 婦人ノ大事ヲ成就スル事

⑤ デメーストル及ビ潤孫母ノ感化ヲ受シ

事

⑥ 華盛頓ノ母ノ事

⑦ 格朗空ノ母

⑧ 拿破崙及ビ空林登ノ母

⑨ 那比爾ノ母

共有名ノル人ノ母

⑩ 地寧ノ母

⑪ 加蘭ノ母

⑫ 亞當士其母ノ事ヲ

⑬ 空斯禮ノ母

⑭ 詩人ノ母

⑮ 俄義的ノ母

⑯ 舌弗爾ノ母

⑰ 彌舍禮ノ母

⑱ 婦人ハ事務ニ應ズル才能ヲルベシ

哭 女子ハ算術ヲ學ブベシ

哭 方法メソッドハ事務ノ精神

卒 婦人ハ裁度ノ智アルベシ

至 婦人ハ兒子ヲ養育スル才智見識アルベシ

シ 婦人ハ...

至 婦人ハ莊敬ナル職任

至 婦人ノ分ヲ論ズル説

至 婦人ハ聰明才智ナルベカラズ

至 婦人心思ノカナカルベカラズ

至 婦人ノ教養ハ男子ノ福祉トナル

西洋 至 法國ノ大缺乏ハ善母ナリ

至 國ノ善惡小大治亂皆母ニ由リ

至 婦人ハ外出シテ他事ノ職務ニ入ルベカラズ

至

卒 婦人家裡ノ權男子ニ過タリ

卒 婦人ハ庖厨ヲ治ムルヲ習フベシ

至最人ハ歐州ニ出ルルヲ喜ブ
 中歐人客味ハ精良ナルニ喜ブ
 西人ハ其國ニ出ルルヲ喜ブ
 東人ハ其國ニ出ルルヲ喜ブ
 南人ハ其國ニ出ルルヲ喜ブ
 北人ハ其國ニ出ルルヲ喜ブ
 西人ハ其國ニ出ルルヲ喜ブ
 東人ハ其國ニ出ルルヲ喜ブ
 南人ハ其國ニ出ルルヲ喜ブ
 北人ハ其國ニ出ルルヲ喜ブ

西洋品行論

第二編 家ノ勢力

和圖和士曰ク。家ニ在テ。我一身ヲ建造シ事

物ノ精神ヲ吸飲シ。然ル後。深ク造ル智識ヲ

得ベシ。貴大賦ハ其ノ才也。太

黒爾普士曰ク。水磨ヲ轉ズル水流ノ源ハ寂

莫幽僻ノ地ヨリ出ヅ。コノ世界ヲ動カス勢

力モ亦幽隱ハ處ヨリ起ル。マ曰ク。人

愛墨馬兒丁曰ク。拿破崙第一世嘗テマダム

尊稱ノカムバンニ謂テ。教育ノ舊法ハ價値

西洋品行論第二編



ナクナリタリ。今人民教育ノ爲ニ少トコロ
 ノモノハ何物ゾヤ。カムパン答ヘテ曰ク。母
 ナリ。拿破崙^{ボナパルト}コノ言ニ感シテ曰ク。タマコノ
 一語ノ中ニ。教育ノ法備ハル。然ラバ。世ノ母
 タルモノヲシテ其兒子ヲ教育スル道ヲ知
 ラシムルハ。貴大娘^{キタイダウ}ノ任ナリ。
 哈白^{ハルベルト}的曰ク。上主^{キタイダウ}ヤ我等ヲ顧慮^{コロヨク}シ。我等ヲ圍^イ
 繞^{マユ}シテ保護シ玉フ。何バカリゾヤ。始ニ父
 母ヲシテ我等ヲ養育セシメ。次ニ學校教師
 西^{サイ}ヲシテ我等ニ律法ヲ授ケシメ。我等ヲシテ

道理ノ軌途ヲ踏ミ行ヒメタリ。又
 ① 家裡ノ教育ノ最要ナル事
 人ノ品行ヲ鍛鑄^{コウキョウ}スルモノハ。ソノ生レタル家ヨ
 リ善ハナク。生レタル家ヨリ首要ナルハナシ。蓋
 シ貴賤貧富ノ別ナク。極善ノ教ヲ受ルモ。茲ニ在
 リ。極惡ニ生長スルモ。茲ニ在リ。乳養ヲ受シ時ニ
 ソノ耳目ニ濡染^{ニジュゼン}スルモノ。長大ニナリタル後ノ
 行狀ノ根脚^{ネコク}ナリ。終身改變セズ。死ニ至ラサレ
 バ。已ザルモノナリ。果シテ眞實ナルハ。心ハ人
 常言ニ曰ク。容儀ハ人ヲ成ス。第二ニ曰ク。心ハ人

ヲ成ス。是皆確言ナリ。然レモ第三ニ曰ク。家ハ人
 成スト。コノ語ノ最トモ真ナルニ如ズ。何ニト
 ナルバ。家ニ於テ。學習慣熟スルハ。獨リ容儀ト
 心思。トノミナラズ。品行固ヨリ其中ニ包含セリ。
 蓋シ心思ノ開ク。習慣ノ形ヅクラル。才智
 ノ發覺スル。品行ノ模^モ型^{ケイ}セラル。ソノ或ハ
 善。或ハ惡。皆首^{ダイ}トシテ。家裡ノ教育ニ關係スルナ
 リ。

② 邦國ハ乳養ヨリ成ル

定理トイヒ。格言トイツテ。衆人會社ヲ支配シ。誰

人ノ心ニモ尤トモ至極ト許サルハ。モノリ
 ノ理ハ。純粹ニモセヨ。駁雜ニモセヨ。ソノ出來ル
 ハ。何クヨリゾトイフニ。家裡ヨリシテ生ゼザル
 モハ。トテハナシ。律法トイヒ。條例トイヒ。邦國天
 下ノ踏ミ遵ガフベキモノモ。畢竟ハ各箇ノ家ヨ
 リ發スル光ノ反射スル影ノ如キモノニ過ズ。抑
 モ私室ノ中ニ於テ。小兒ノ心中ニ蒔シ意見ノ種
 子ハ。極微ナル^ハ。物^ハ。雖^モ。後來必ズ邦國天下ニ
 發出シテ。公論トナルナリ。斯ク邦國ハ乳養ノ
 事ヨリ聚合シテ成ルモ。以ナレバ。小兒ヲ導ビク

紐索ヲ持テル人ハ其權カノ大ナル一政府ノ紐索ヲ使フ人ヨリ愈レリ。

三 家ハ開化ノ學校

家ハ本ナリ。始ナリ。邦ハ末ナリ。終ナリ。故ニ家室ハ生涯ハ交際ハ生涯ノ預備ヲ爲セルモノニシテ。始メテ人ノ心思品行ヲ鑄造シ。模型シ出スモノハ。家ナリ。コレ自然ノ序ナリ。譬ヘバ。一個ノ人アリテ。後來會社ニ入リ。ソノ形狀ヲ造ランニ。畢竟ハ始メ家ニ在ル時。瑣事末節ノ耳目ニ習慣スルモノ、集合シテ形狀ヲ顯ハスナリ。人ノ生涯

ハ家ヨリ始マル。小童ヨリ成長シテ。大人ニ進ムナリ。是故ニ家ハ開化ノ學校トイフモ可ナリ。開化ノ學校ノ最トモ感化カヲ有スルモノナリ。要シテ之ヲ論ズルニ。邦國開明ノ度ハ。人民一箇ノ教養ノ度ニ從ガツテ進却スルニシテ。人民總體ノ善惡ハ。少年ノ教養ノ善惡ニ由ルナリ。

四 教育ハ始生ヨリ始マル

上智ト下愚トノ別ナク。人タルモノハ。幼年ノ時。已ヲ圍繞スル良善ハ風習ニ感化セラレザルモ。ハナク。其勢力甚ハダ大ナルナリ。人ノ斯世ニ

來ルヤ。其始ハ自カラ助クルヲ能ハズ。全タク已
 ノ近傍ヲ圍繞シタル者ニ委託シ。乳養ヲモ。教育
 ヲ受ルヲナリ。生レテ始メテ氣息ヲ吸フ時ヨ
 リ。教育ノ事早ク已ニ始マレリ。故ニ一母アリ。四
 歳ノ子ヲ懷ケルガ。牧師ニ問フテ。何ノ時ヨリ教
 育ノ事ヲ始メテ宜シカルベキヤト。牧師曰ク。汝
 今マデ教育ノ事ヲ始メ玉ハ子バ。汝ハコノ四年
 ヲ失ナヒシナリ。コノ小兒ノ顔ノ上ニ。汝ハ笑ハ
 光ハ始メテ照セシ時ヨリ。汝ガ教育ノ機會ハ始
 マリシナリ。

⑤ 小兒ハ自然ニ學習ス
 上ニイヘル如キ場合ニテモ。全タク教育ナシト
 ハイフマカラズ。自ヅカラ教育ノ已ニ始マリシ
 モノアレヒ。ソノ母之ヲ悟ラザル故ニ。之ヲ忽略
 ニナシタルナリ。蓋シ小兒トイフモノハ。獨リデ
 ニ骨折ラズニタシ。真似ヲ為ルバカリニテ。學習
 スルモノナリ。恰カモ皮膚ノ穴ヨリ。自然ニ染込
 ガ如シ。亞刺比亞國ノ諺ニ曰。無花菓樹ハ相觀ル
 ノミニテ。其果實繁殖スト。小兒モ亦然リ。ソノ觀
 玩スルトコロ。豈慎シマザルベケンヤ。小兒ノ教

師トナルモノハ儀型カタチナリノテホシナリ。之ヨリ重大緊要ナル者ハアラジ。

⑥小兒ハ大人ノ品格ヲ兆ス
小兒ノ品行ヲ形ヅクル所以ノ感化ハソノ事甚ハダ關係ナキガ如ク見ユレドモ一生ノ間繼續シテ已^ヤナシ。小兒ノ品格ハ大人ノ挾^ハナリ。小兒ノ境界ヲ過テ後ノ教養ハ小兒ノ品格ノ上ニ積ミ重ヌルモノニ過ズ。三角ナリトモ四角ナリトモソノ角ソノ面トモニ小兒ノ時ノマニテ大キクナルノミソノ形ハウヒニ改變スルナリ。

是故ニ古ノ詩人ノ言真實ナリト稱セラル。曰ク。小兒ハ大人ノ父ナリ。彌爾敦^{ミルダ}之ニ繼テ曰ク。小兒ヲ觀テ其後來ノ人品ヲ兆ス。恰カモ早朝ヲ觀テソノ日ヲトスルガ如シ。蓋シ人一生ノ間中心ニ感シ行事ニ發スルモノ、中ニ最モ根脚深ク久シキヲ經テ絶^タザルモノハソノ始生ニ近キ時ニ根ザシ來レリ。故ニ德不德善不善ヲ問ハズ凡ソ性情意見ノ始メニ萌芽ヲ發スルモノ。後來一生ノ品格ト定マルナリ。

⑦小兒ノ智識意思

小兒ハ。一箇新世界ニ身ヲ置ル、ガ如シ。ソノ目ヲ開イテ見ルトコロノ萬事萬物。新奇ナラザルナク。驚駭スベカラザルナシ。小兒始ハ。タゞ目ヲ留メテ注視スルノミナレドモ。次第ニ心ヲ留メテ觀察スルヲ解シ。比較スルヲ解シ。ソノ心思ニ覺感スルモノヲ學習シ積貯スルヲ解ス。故ニ明哲ナル教導ヲ得ルトキハ。小兒智識ノ進ミ長ズルヲソノ迅速驚クベシ。勞爾德伯路寒曰ク。小兒生レテ十八箇月ヨリ三十箇月ニ至ルマデノ間。世上ノ萬物ヲ知リ。已ノ力。并ビニ他ノ物體

ノ性ヲ知リ。遂ニ已ノ心并ビニ他人ノ心ヲ知ル。最トモ多シトス。其他一生ノ間ニ知リ得ルモノヨリ多シトイヘリ。小兒ノ時。積累スルトコロノ智識及ビ發生スルトコロノ意思ハ。ソノ緊要ナルヲ言ハンニ。設ヒコノ智識意思後ニ消滅シタリトモ。堪比日ケンヒツ阿ア斯ス福フノ大學ニ於テ上級ヲ占タル學問ヨリ。遙カニ勝レルヲナリ。

八 小兒ノ心ハ鏡ニ似タリ

小兒ノ時ハ。ソノ心最モ善ク開ケテ。外物ノ印識感覺ヲ受ル。最トモ銳敏ナリ。譬ヘバ。火ノ附易

キ物ノ如シ。火星ノ始メテソノ上ニ落ルモノニ
 早ク着火スルナリ。小兒ハ速ヤカニ思想ヲ捕捉
 シ。久シク有シテ失ナハズ。サレバ斯格的ノ嗜好
 ラ詩篇歌曲ニ傾ムケシハ。未ダ書ヲ學バザリシ
 前ニソノ母及ビ祖母ノ古詩ヲ歌誦スルヲ聞慣
 シガ故ナリ。小兒ノ心ハ一種ハ鏡ハ如シ。後來ニ
 至ツテ映照スルトコロノ影ハ最初ニ受シモノ
 ナリ。何物ニテモ。最初ニ來リシモノ。小兒ト共ニ
 永久繼續スルコトナリ。始メノ喜。始メノ憂。始メノ
 勝利。始メノ失敗。始メノ幸運。始メノ不幸。イヅレ

モ。一生ノ前景ヲ繪ガキ出セルモノナリ。
 ⑨小兒ヲ居ク所ハ慎マザルベカラズ
 凡ソ人。一生ハ福祉安寧ハ自己ノ性質志向慣習
 ヲ根ヲ發ス。而シテコノ三者ヨリ品行ヲ形ツク
 リ出シ。日ニ進ンテ已ザルモノナリ。蓋シ人ニハ
 固ヨリ已ヲ圍繞スル情形ニ從ガ以テ變ゼス。獨
 自己ノ性質品行アリテ自カラ行ナヒ自カラ助
 クルモノアリト雖也。其ヲシテ幼年ノ時。耳目ニ
 濡染シテ徳善ニ趨ムカシムル所以ノモノ。最ト
 モ肝要ナリ。心思高尚ナル理學者ト雖也。苟クモ

其身ヲ毎日不快適ノ地ニ置キ。風俗壞惡ナル最
 中ニ在ラシメバ。知ラズ覺ヘズ。禽獸ノ地位ニ低
 沈スベシ。何ニ况ンヤ生レテ外ニ助ケナキ小兒
 ノ容易ニ感染スベキモノニ於テヲヤ。其ヲシテ
 此等ノ壞風汚俗ニ圍マシメテ可ナラシヤ。小兒
 ヲシテ粗暴汗濁ニシテ不愉快ナル中央ニ居ラ
 シメ。而シテソノ忠愛ノ性ヲ養ナヒ。ソノ心情ノ
 純清ナラシムヲ望ムハ。コレ能スベカラザルノ事
 ナリ。

⑩善キ父母ハ善キ兒子ヲ産ム

家ハ。小兒ヲ乳哺スルトコロナリ。ソノ小兒ハ大
 人トナリ。婦人トナルマデニ生長スルナリ。故ニ
 家ヲ治ムル。或ハ善。或ハ惡トモニ勢力アリテ關
 係少ナカラヌトナリ。苟シクモソノ家ニ仁愛ハ
 精神及ビ職分ハ精神アリ。又才智アリ。心情アリ
 テ。善ク其家ヲ治メ。又家ニ在テ。毎日ノ做セル生
 涯。老實ニシテ。德行アリ。又ソノ家ヲ治ムル情理
 ニ合ヒ。親厚慈愛ナレバ。カクノ如キ家ノ父母ハ
 强健安寧ニシテ。且ツ有用ナル人ナリ。コノ父母
 ノ生ル小兒ハ。カクノ發生スルニ從ガヒ。其父母ノ

スルヲ始ムル時ナリ。小兒ヨリ人生ヲ始メテ。許多ノ教師ニ感化セラル、トナレドモ。次第ヲ逐テ新ハ舊ニ如ズ。後ハ先ニ如ズ。蓋曰人。世。一。生。ノ間ハ。教育ノ學校ト看做シ。コノ世界ヲ遍歴スル航海師ハ。其見聞スルトコロノ物事ニ感動觸發セラル、ト少カラズト雖也。要スルニソノ乳養ヲ受レ時ノ感觸ノ多キニハ及バヌトナリ。是故ニ模範ハ小兒ノ性ヲ鑄鑄スルニ緊要ニシテ少ベカラズ。形状ノ美ナルモノヲ造ラント欲セバ。模範ノ美ナルモノヲ以テ前ニ置ザルベカラ

ズ。今小兒ノ目前ニ常ニ在ルハ。其ノ模範ハ何ゾヤ。母ナリ。母ハ其ノ父ノ言ハキニ出ス。善良ノ母ハ教師ニ愈レリ。哈白的曰ク。一箇善良ノ母ハ。百人ノ學校教師ニ値ル。母ノ家裡ニアル。家中諸人ノ心ヲ引ク磁石ナリ。又諸人ノ眼目ヲ引ク磁石ナリ。母ヲ學ビ倣フコトハ。二六時中。常ニ已ザルナリ。倍根ハ學ビ效フ事ヲ「教誡ノ地球儀トイヘリ。然レモ其模範ハ。教誡ノ上ニ出ルコト遠シ。模範ハ。實行上ノ教訓ナリ。無言ノ教諭ナリ。而メ時ニ口舌ノ教ユル

能ハザルトコロヲ教フルコトナリ。惡シキ模範ハ
 前面ニハ極善ノ教訓モ効能甚ハダ少ナシ。行為
 ノ模範ニ從ガツテ言語ノ教訓ニ從ガハザルハ
 人皆カクノ如シ。人苟クモソノ慣熟スルトコロ
 行為。ソノ論説スルトコロノ教訓ト相異ナレ
 バソノ教訓獨リ益ナキノミナラズ偽善ヲ人ニ
 教ユル譯ニナツテ其害大ナリ。人若シ口ニ某ノ
 事ヲ言ツテ身ニ某ニ反スル事ヲ行ナフトキハ
 小兒ト雖モ容易ク其父母ノ言行反對ヲ看出ス
 ベシ。盜メル鷺ヲ袖ニシテ信實德行ノ事ヲ講説

スルトモハ道士ハ一錢ニ値ラザルナリ
 古瑣小人事集マツテ品行ヲ結晶ス
 行事ヲ倣ヒ真似ルニ由テ徐々ト品行ナルモノ
 自ツカラ形ヅクラルナリ種々ノ行事ハソレ
 ノミ見レバ瑣屑ニシテ詰ラナキ者ノ如シ。然レ
 モ毎日人生瑣々タル小事ハ繼續シテ已ヌコトナ
 リ。常ニ繼テ已ザルモノハ瑣末ニ見レハ大ナ
 ル。關係ヲ生ズ雪片ノ飛ガ如キ片々地ニ委ル寂
 トシテ聲ナシ。然レモ積堆スルニ及ニテ山上ヨ
 リ倒落スル時ハ人家ヲ壓シ潰スホドノ勢アル

モノトナル人ノ行事モ亦カクノ如シ一箇ヅ見レバ瑣細ナレバ毎日次第ニ操返シ反復シテ巴ザルトキハ次第ニ堅マリ凝テ慣習トナリ後ニハ善惡トモニ定マツテ其人ノ品行ト名ズクルモノヲ結晶スルニ至ルナリ

⑤家ハ婦人ノ版圖

家ニ在テ母ノ行トフトコロノ模範ハソノ小兒ヲ感移シ行狀ヲ造ラシムルソノ緊要ナルコト父ヨリ大ナリ其然ル所以ノ故亦知難キニ非ズ蓋シ家ハ婦人ノ版圖ナリ婦人ノ王領ナリ之ヲ管

轄統治スル權全タクシテ大ナリ小兒ハ其屬民ノ如ク萬事ソノ命令ヲ仰ギ教訓ヲ待ツ是故ニ家ニ在テ母ノ爲ルトコロハ小兒面前ノ儀表ナリ模型ナリ小兒自ツカラ之ヲ觀覺ベ之ヲ看倣フナリ

⑥小兒ハ母ノ再度ノ生涯

高禮嘗テ小兒ノ事ヲ論ジテ以爲ラク小兒ノ時ソノ看倣フ表樣ヨリ受ル感化及ビ心中ニ植テ根ノ付タル意思ハ終身ニ貫徹ス小サキ樹ニ文字ヲ雕リ付ルカ如シ樹ノ長大ニナルニ隨ガヒ

ソノ字隨ガツテ廣ガル。故ニ小兒ノ心ニ印識シタル感覺ハ極小ト見ユルモノト雖也。決シテ銷磨除去スル能ハズ。又小兒ノ心ニ植付タル想像ハ地中ニ落入ル種子ノ如シ。暫時ハ隠レテ見エザレトモ。後必ラズ萌芽ヲ發シ。遂ニハ行事思想及ビ慣習トナリテ現出セリ。是故ニ母ハソノ兒輩ノ中ニ再度ノ生涯ヲ顯ハスモノト曰モ可ナリ。兒輩ノ做生情狀ハ即チ母ノ再タビ見ハルモノナリ。小兒ハ自カラ知ラザレド。ソノ母ノ模範ニ從ガヒ。言語行事ヲ學ビ。日用生涯ノ方法モ。

母ノ舊式ニ蹈ミ從ガフナリ。母ノ慣習ハ子ノ所有物ニシテ。母ノ品行ハ小兒繰返シテ再タビ顯ハスナリ。母ノ慈愛
母ノ慈愛ハ天理人情ノ至ル者ニシテ。最トモ顯ハレテ見易キモノナリ。母ノ慈愛ノ其子ニ沾ホヒ感ズルモノ。時トシテ然ラザルハナク。處トシテ然ラザルハナシ。人ノ始メテ此世ニ出ル途ニ逢フモハハ。母ノ慈愛ニシテ。母ノ教訓之ニ伴ナフ。而メ善母ノ德善ノ感化ハ其勢ノ大ナル。

小兒一生ノ末途ニマテ達シ。久シウシテ已ザル
モフナリ。人世ノ海ニ。始メテ舟ヲ泛ベ。岸ヲ離ル
ヤ。多少ノ勞苦。多少ノ憂愁。多少ノ試練ニ遇
ハ。人々ソ必ラズ免カレザルモノニシテ。此時
ニ當リ。其母骨已ニ朽ト雖。尚ホ其母ヲ追憶シ。
自カラ慰藉スルナリ。凡ソ人小兒ノ時。其母ヨ
リ種ヲ受テ根ヲ生ジタル純清善良ナル意思想
念ハ。次第ニ生長シ發現シテ。善行トナリ。一生已
ズ。其母ノ歿後ニ及ブマデ。永續スルナリ。蓋シ
其母已ニ世ヲ畢テ後。一物モ斯世ニ遺スモノナ

シト雖。徳ソノ慈愛ソノ教訓。其子ノ記念ニ存ス
ルモノ。潛滋暗長シ。時トシテ發出條達シ。其母ヲ
追福スルノ意得テ已ナシ。

⑥ 婦徳ノ長短ヲ以テ。邦國開明ノ度ヲ知ル
邦國ニ禍福智愚ノ別アル。文明野蠻ノ殊異アル。
其原由ヲ推セバ。婦人ノ有スル小サキ王國トモ
イフベキ家ニ行ナハル。勢力ニ關カルナリ。義
墨爾孫曰ク。國ノ開明ハ善キ婦人ノ感化ナリ。故
ニ婦徳ノ長短ヲ觀テ。邦國開明ノ度ヲ知ルニ足
レリト。確言トイフベシ。遠ク我等ノ後ヲ思ヒ。世

道ノ盛衰ヲ考ガフレバ。今日母親ノ膝上ニ坐スル小兒コソ。ソノ命運ヲ受ルナレ。ソノ小兒。後來實ニ如何ナル人物ニナルヤハ。最初ノ教師ノ最トモ感化力ヲ有ルモノ其母ノ教育ト儀範トノ上ニ關係スルナリ。

先男子ト婦人ト其感化各別アリ。教育ノ任ニ當ル人種々アレバ。之ヲ要スルニ。婦人ヲ以テ最上ト爲ス。婦人ノ教フルモノハ。人類ノ人類タル所以ノ心情ナリ。男子ハ腦ナリ。婦人ハ心ナリ。男子ハ思ナリ。婦人ハ情ナリ。男子ハ力

ナリ。婦人ハ恩ナリ。飾ナリ。慰ナリ。婦人ハ才智アリト雖。親愛ニ由ザレバ。之ヲ行ナフヲ能ハズ。故ニ男子ハ才ヲ用ヒ。婦人ハ情ヲ養ナヒ。而シテ行ハ。情ヨリ生ズルモノナリ。男子ハ記臆ヲ主トシ。婦人ハ心情ヲ占ム。男子ハ人ヲシテ已ヲ信ゼシム。婦人ハ人ヲシテ已ヲ愛セシム。蓋シ人ヲシテ善徳ノ境ニ達スルヲ得セシムルモノハ。婦人ノ力多シトス。

三 奥額士丁ノ事

父母各ソノ感化力ヲ以テ。ソノ子ヲ教養シテ。其

才ヲ發達セシメシ例ハ。奧額士丁ノ傳ニ於テ最
トモ著明ナリ。奧額士丁ハ古ノ有名ナル羅馬教
師ニシテソノ著書尚今日ニ重ンゼラル。奧氏ノ
父ハタカステノ貧人ナレドモ其子ノ才アルヲ自
慢ニテ資カヲ盡シテ學校ニ入レ。務メテ其心ニ
蓄ハフルニ高等ノ智識ヲ以テス。其母モニカ
名ハ其子ノ心ヲ慈善ノ域ニ導ビカントヲ務メ
タリ。奧氏少年ノ時惡行多ク苦患ヲ受ル。多カ
リシモ其母ノ祈禱暫ラクモ怠タラズシテ終ニ
其母ノ慈愛良善忍耐祈禱ニ由テ其子ノミカハ

其良人ヲ化シテ敬虔ノ人トシレニキ。奧氏彌蘭
ニ居シ時ソノ母既ニ良人ヲ失ナヒタレバ其子
ヲ護視セントテ慈愛ノ情ニ率カレコトニ赴ム
キ遂ニ其地ニテ没ス。時ニ奧氏三十三歳ナリソ
ノ母ノ儀表ト教育トノ二ノ者奧氏乳養ノ時ソ
ノ心ニ沁入シタルモノ。後來ノ品行ニ顯ハレタ
リ。
④父母ノ言行小兒ノ心ニ印識スル事
小兒ノ時ソノ父母ノ嘉言善行ハ其心ニ印識ス
ル者決シテ磨滅セズ。縦ヒソノ小兒成長シタル

後。或ハ私欲妄行ニ陷溺スト雖也。一朝省悟痛悔
 シテ良心ニ復リ善行ニ化スルモノハ。全タク幼
 時ソノ心ニ印識スル父母ノ言行ノ再タビ萌芽
 ヲ發スルモノナリ。父母タルモノハ。其子ヲシテ
 正直徳善ノ品行ヲ發出セシメント欲シテ。之ヲ
 務ムレ也。或ハ徒勞ニ屬シ寸功ナキガ如クニ見
 ウルコトアリ。然レ也。其實ハ決シテ然ラズ。其父母
 ノ生前ニ其子壞惡ノ行ニ淪ムト雖也。其父母世
 ヲ辭シテ後。或ハ二十年。或ハ其餘ヲ閱シテ其父
 母ノ善訓語善模範ノ其子幼年ノ懐ニ存スルモ

ノ。遂ニ生長シテ果實ヲ結ブ。コノ下ニ引ル例
 ノ如シ。

② 潤牛東ノ事

牧師潤牛東ハ其父母没セシ後。多年ノ間。惡行ニ
 淪ミシガ。忽然猛省スル所アツテ。善路ニ轉ジタ
 リ。コレ牛東幼稚ノ時ニ。其母ニ教誨セラレ其記
 臆ニ留マリシ善種子ヨリシテ。善芽ヲ發シ善樹
 トナリ。善果ヲ結ベリ。又潤蘭德爾弗トイヘル亞
 米利加ノ政事ニ勤勞セシ人。嘗テ言ケルハ。我若
 シ母ノ教育ヲ受ザレバ。上帝ヲ信セザル人ト

ナリシモ。知ルベカラズ。我が上帝ヲ信ズル人トナリシ所以ハ。幼年ハ時母常ニ吾ガ纖手ヲ把テ。吾ヲシテ跪拜セシメテ。吾父在天云々ト禱リシ聲音状態今尚歴々トシテ臆ニ存スレバナリ。中年ノ後ニ至リソノ父母ヲ憶ヒ出シ惡行ヲ改ムル牛東ノ如キ者アレド。此例甚ダ少ナシ。大抵幼少ノ時父母ヨリ受シ訓誨ト。父母ノ行ヘル儀範トハ。常ニソノ心ニ忘レザルノミナラズ。生長シテ大人ニ至ル間ニ。次第ニソノ父母ニ似タル品行ヲ形ヅクリ出シ。一生永續シテ已ザルナリ。

①少年ノ大關係アル事
 掃謝曰ク凡ソ人縦ヒ何如ホド長生スルトモ。始メ二十年ヲ以テ一生涯ノ最トモ長キモノトナスト。實ニ始メ二十年ノ間ニ出逢シハ。後來ノ關係ヲ生ジ。後事ノ因縁トナル。未ダ之ヨリ大ナルモノアラザルナリ。且ツ奢侈ナル人ナリウラルコト人ハ讒謗ヲ爲シ。今何物カ足下ノシガ。死ニ臨ム時其友之ニ問テ。今何物カ足下ノ願ヲ満足スルヤトイヘバ。ウラルコト曰ク。余ハ少年ニ立返ランヲ願フナリト。若シ此人ヲシテ再

タビ少年タラレムバ。悔悟シテ改良スルヲ能ス
ベシ。然ドモ既ニ遅ウシテ及ブベカラズ。蓋シ彼
一生慣習ノ鏈ニ繋ガレテ。自カラ脱スルヲ能ハ
ザリシナリ。

④善母ハ人類ヲ新タニシ改良ス

樂歌ヲ作ル名家ナリシ古列的禮以爲ラク。婦人
ハ品行ノ教師ナリト。實ニ其言ノ如ク。善母ノ人
類ヲ新タニシ改良ナラシムルハ。善父ニ勝レ
リ。室家ノ内ニ於テ人心ヲ善良ニスル空氣ヲ造
リ出シ。心靈ヲ養ナヒ。之ヲ健康ニスルヲ恰カモ

新鮮ノ大氣。人身ヲ養ナフノ益アルガ如シ。且夫
婦人ハ。苟クモ善性ヲ具ヘ。溫柔甘和ニシテ。又才
智アツテ之ヲ運用スレバ。ソノ一家ニ住スル人
々ヲシテ。欣愉、知足、和平ノ空氣ヲ呼吸セシメ。其
ヲシテ極メテ清淨、極メテ剛毅ナル性徳ヲ養ナ
ヒ長ゼシムルナリ。

⑤極貧ノ家ト雖モ極貴ノ景象ヲ備フベシ

極貧ノ家ト雖モ。一箇ノ婦人ノ德行アツテ。儉素
ヲ守リ。歡欣、悅樂シテ。清淨高潔ナル者。苟モ善ク
之ヲ治メナバ。其家ハ安慰、徳善、福祥ノ住處トナ

ルベシ。カクノ如クナレバ。極貧ノ家ト雖也。極尊
 極貴ノ居家。生涯ノ景象ヲ備ヘタリトイフベシ。
 カクノ如クナレバ。此家ノ男子即ハチ其夫ハ許
 多ノ歡喜スベキ物事ヲ消受シ。官爵ナシト雖也。
 尊貴ナル生涯ヲ送ルヲ得ベシ。カクノ如キ家ハ。
 良妻アルニ由テ。其夫ノ爲ニ心ヲ容置ク聖所ナ
 リ。人生ノ暴風烈雨ヲ避躲スル處ナリ。心カヲ勉
 勞スル後ノ甘心安枕ノ處ナリ。コノ家ヤ。患難災
 厄ノ中ニ在テハ。一箇ノ安宅トナル。之ヲ要スル
 何ノ時ヲ論ゼズ。欣喜快樂ノ室ニシテ。和氣融

々。四時皆春トモイヒヌベシ。
 其善良ナル家ハ。極善ノ學校ナリ。
 善良ナル家ハ。極善ノ學校ナリ。コレ少年老人ニ
 通ジテ。皆然リ。蓋シ少年ト老者トノ別ナク。善キ
 家中ニ在テ。忻愉快樂。忍耐涵容ヲ學ビ。規矩ヲ以
 テ自カラ其身ヲ治ムルヲ學ビ。又精神ヲ奮ヒ職
 分ヲ盡スヲ學ブヲ得ベシ。以撒活爾東嘗テ若爾
 日。哈白的ノ母ヲ評シテ曰ク。彼ハ善ク思量計算
 シテ。其家ヲ治メタリ。獨リ苛嚴ナラザルノミナ
 ラズ。甘和ニシテ。少者ノ意ニ快適ナラシメ。少者

ヲシテ已ニ親附セシメ。彼ト共ニ多クノ時間ヲ
度ルヲ好マシメタリ。彼ハ此事ヲ以テ大ナル慰
樂トナシタリ。

其善ク家ヲ愛スル人ハ邦國ヲ利ス
家ハ禮貌ヲ教フル真正ノ學校ナリ。而メ實地ニ
之ヲ教フル教師ハ婦人ヨリ善ハナシ。俗諺ニ曰
ク。婦人ナケレバ人ハイルリクトカブス。此惡ルク
子ニ過ズト抑モ仁愛ハ光ハ家ヲ以テ中央トナ
シテ光ヲ發スルナリ。培爾克曰ク。人ハソノ交ハ
ル夥伴ヲ愛スル諸ノ愛國心ノ萌芽ナリ。是故ニ

極メテ智識アル人極メテ善良ナル人ハソノ家
中ニ團坐スル小兒ノ後ニ坐スルヲ以テ至大
ノ歡樂至大ノ幸福ト承認シテ恥ザルヲナリ。一
世ヲ觀ルニ純粹清白ニシテ己ノ職分ヲ盡ス
人アレドモソノ公衆ト同ノ利益トナリ邦國ノ
職事ヲ行ナフニ至リテハ家ヲ愛スル人ニ若ス
蓋シ最トモ善ク家ヲ愛スル人ハ最トモ善ク邦
國ノ爲ニ有用ノ役ヲ爲スヲナリ。
其大人ノ罪惡ソノ根ハ家ヨリ生ズ
家ハ品行ヲ育養スル所ナレバ極善ノ學校トモ

ナルベク。亦極惡ノ教場トモナルベシ。人小兒ヨ
 リ大人ニ至ルマデノ間。ソノ作トコロノ罪惡勝
 テ算フベカラズ。ソノ所由ヲ尋ヌルニ。家中ノ愚
 昧ヨリ生ズルニ非ザルモノナシ。人始メテ視息
 スルヨリ。終リニ視息スルマデ。德行上ノ疾病苦
 患甚ハダ多シ。亦孰カ生母乳婆ノ不才無能ヨリ
 シテ其根株ヲ生ズルモノハニ非ザルベキ。若シ一
 箇ノ小兒ヲ以テ一箇ノ卑陋愚昧ナル婦人ニ托
 センニハ。後來何様ナル教育ヲ加フルトモ。ソノ
 既ニ受タル弊害ヲ治療スルヲ能ハザルベシ。若

シ其家ノ母タルモノ懶惰鄙陋ニシテ衣服垢弊
 ニ安ンジ。或ハ爭論ヲ好ミ。憤怒不平ノ言語ヲ常
 ニ發センニハ。其家ハ難儀災難ノ住所トイフベ
 シ。カクノ如キ場所ハコ、ヨリ飛去ルトモコ、
 ニ飛ビ入ルベカラズ。カクノ如キ家ニ養育セラ
 ル、小兒ハ德行上ノ矮人トナリ。形體不具ナル
 モノトナルマシ。コレニ原由シテ生ズル禍患ハ
 ソノ自己ニ止マラズ。他人ニモ波及スルヲナリ。
 ⑧ 拿破崙ノ母ノ事
 拿破崙第一世常ニ曰ク。小兒成長後ノ行狀ノ善

惡ハ全クソノ母ニ關係スト拿破崙自カラ其生涯ヲ高處ニ提起スルヲ得タルハ其母ノ教養ニ賴リ蓋シソノ心志ソノ勉力ソノ自治ムルヲ大抵家中ニ於テ母ノ鞠養ニ由テ得タリト曰リ其傳ヲ作ル者又曰ク人誰ニテモ拿破崙ノ上ニ在テ彼ヲ指揮シ訓導スル一能ハズ獨リ其母彼ヲ寵愛スル心ト嚴厲ト公正トコノ三者ヲ調合スルニ由テ彼ヲシテ其母ヲ愛敬シ其教訓ニ聽順セシメタリ彼ハ其母ヨリシテ順良ノ徳ヲ學ビタリト

③ 小兒ノ品行ハ其母ニ關係ス

小兒ノ品行ハ母ノ品行ニ關係スル一ヲ示サンガ爲ニ一ノ奇談ヲ舉ベシトルヲ子ル人ノ學校報告ノ中ニ曰ク或ル一所ノ大商舖ニ於テ童子ヲ多ク雇ヒタリシガ該行ノ支配人始メテ一箇ノ童子ヲ雇ハントスル前ニ其母ノ品行ハ何如ト検査シタリコレ其母タルモハ善ケレバソハ童子ノ行狀モ善カリシ故ニカクハ爲タリ曾テソノ父ノ品行ヲ問ザリシトゾ又一事經驗ニ由テ知ラレシ一アリ其父酒ニ耽

ル如キノ惡行ニ陥ルト雖モ其母豫備スル心アリ且事理ニ通達スレバ其家治マルベク其兒子ハ體面ヲ善シテ一生ヲ過ストヲ得ベシ之ニ反シテ其母品行壞惡ナレバソノ兒子後來利達スルモノ甚ハダ稀ナリカクノ如キ場合ニテハ縱令其父何程善ク其身ヲ修ムトモ之ヲ救フト甚ハ難シ

婦人ノ其兒子ヲ甄陶スル所以ノ感化力ハ知ラルベキ如シト雖モ其實ハ知ルベカラザルモノ多

シ蓋シ婦人ノ極善ノ事業ヲ做スハ僻靜ナル家屋ノ中ニ於テス而シテ忍耐勉強シテ其職分ノ道ヲ行フナリ是故ニ婦人ノ極大ノ勝利ヲ得ルヲモ家中ノ私事トナリ沈没スルモノ多シ卓犖有名ナル人其母ニ賴テ品行ヲ造リシト又其母ニ賴テ善道ニ向ヒシト幾分カソノ功勞ヲ其母ニ與ヘザルヲ得ザル者アレモ往々埋没シテ傳記ニ載セラレズ成行ルモノアリ然レモ其母ハ之ガ爲ニ賞ナシトハイフベカラズ何ニトナレバ其感化力ノ行ハレシモノハ其身後ニマデ生存

ス。記録セラレズト雖也。其事ハ死没セザルナリ。
シカノミナラズ。其善事。繼續播傳シテ。其終ルト
コロヲ知ベカラズ。

世婦人ノ大事ヲ成就スル事
男子ニ大人アレドモ。婦人ニ大人アルヲ聞ズ。我
ガ多ク聞クトコロノモノハ。善婦人ナリ。然リト
雖也。男女ニ限ラズ。善行ヲ勵ミ修メント企志セ
ン。ハ尋常世俗ニテ大トスル者ヨリハ大ナル
業程ヲ做シ得ベシ。大圖書ヲ稿シ。大著述ヲ草シ
大劇場ノ文ヲ作ルヨリハ。勝レテ大イナルベシ。

ジヨセフメイストレ人名曰ク。婦人ハ絶大ノ著書
ヲ筆セズ。算法ヲ創造セズ。千里鏡ヲ發明セズ。蒸
氣機關ヲ製出セズ。然レドモ。此等ヨリ更ニ大ニ
シテ更ニ善ナルモノヲ成就シタリ。蓋シ卓行善
徳アル男子婦人ヲ其膝下ニ於テ薰陶冶鑄スル
。豈器械創造ヨリ大ナラズヤ。コレ豈ニ世界上
最上絶好ナル産物ニアラズヤ。

世世デメーストール及ビ潤孫母ノ感化ヲ受シ
事

デ。メーストールハ。平生ソノ書牘。及ビソノ文章ノ

中ニ其母ヲ愛敬スルノ意充滿セリ。其母ノ品行ノ崇貴ナルヲ以テ。其他ノ婦人マデヲモ尊敬セリ。彼ハ其母ヲ稱シテソ「ブライムマザル。崇高ナル母トイヒ。又一箇ノ天使ニシテ。上帝暫時ノ間之ニ身體ヲ付與シ玉フモノナリト曰リ。デ。メ。一ストル。其品行ヲ崇ウレ。其心志ヲ善方ニ傾向セシハ。其母ノ訓導ニ頼レリ。後國使トナツテ。都ピールテルスボルクニ在住セシガ。此時ニ至ッテモ其母ノ尊貴ナル儀範トソノ教訓トノ二者全タク胸中ニ主トナツテ。日間ノ行事ヲ宰制セシ

メタリト曰リ。潤孫ハ。外貌粗魯獯猛ナレド。内心慈愛ニシテ。温顔喜ブヘキ人ナリレガ。常ニ其母ノ事ヲ語り。深愛ノ情見ハレニキ。其母ハ。聰明ニシテ道理ヲ曉リ。其子潤孫ノ幼ナキ心ニ。其道理ヲ堅ク種植セリ。教法ノ事ヲ印識セシメシガ如キ。亦其一ナリ。潤孫後來極大ノ困難ニ逢ヒ。貧苦ニ迫ルト雖モ。其母ヲ養育シ。其心意ヲ撫慰スル一甚ハダ篤シ。其母死スルニ及シテ。潤孫ハ「ラスセラストイヘ。ル書ヲ著ハシ。金錢ヲ得テ。借財ヲ返シ。及ビ葬資

ニ充テタリコレ孝道ヲ盡セ一例ナリ

華盛頓ノ母ノ事

華盛頓十一歳ニシテ弟五人アリシガ。是時其父歿シテ其母寡婦トナリ。然ルニ此母ハ罕ナル極善ノ婦人ナリ。資財充足シ。事務ヲ做ス長シ。主事人トナルハ才アリ。其品行ヲ殖立シ。凜然トシテ犯スベカラザルノ勢カアリケリ。華盛頓以下ノ兒子ヲ教育長養シ。鉅大ナル家政ヲ總理シ。井然條アツテ紊レズ。廣大ナル産業ヲ管理シ。整然法アツテ。事能ク亨利セリ。其母見識好ク。慈愛深ク。

謹慎ニシテ心ヲ職事ニ盡スガ故ニ種々障礙アリシガ。遂ニ能ク之ニ勝タリ。其母専力勉強ノ恩賞トシテ存生ノ中ニ其兒子ノ皆能ク成立シ榮耀ナル地位ヲ占ム。其父母ヲ顯ハスヲ見ルニ及ベリ。抑モコノ兒子ヲコトニ導ビクモノハ。豈ニ他アラシヤ。其父母ニ存スル所ノ道理定見行狀慣習ニ非ルハナキノミ。世格朗空ノ母ハ善惡錯雜シタル一時ノ英傑ナリ。其母ハ婦人ニ罕ナル精神氣力ヲ具ヘ。志向決定シテ

其他ノ兒子ニ比セズ。後來カバ空林登大功ヲ成セシ
 カバ。己ヲ得ズ。彼ヲ以テ自慢スルトナレリ。
 那ナ比ビ爾ルノ母
 那ナ比ビ爾ルノ福祉。マタ其父母ノ善ニ由テ得ラレ、
 就中其母サラレンノク、其母其子ノ心思ヲ
 高尚ニスルヲニ注意シ。其ヲシテ尊貴ナル行事
 ヲ愛シ勇俠ノ精神ヲ慕ハシメタリ。其子終身之
 ヲ守ツテ職分ヲ盡シ。聲名ヲ保テル道路ニ往キ
 タリキ。
 有名ナル人ノ母

執政官律法師教法師ノ有名ナル人ソノ母ノ教
 育薰陶ニ由テ志業ヲ成就スル者ソノ人ニ乏シ
 カラズ。倍根義爾士金及ビ伯路寒ノ母ノ如キ。何
 レモ大才アル婦人ナリ。堪寧加蘭プレシデン
 ト亞當哈伯的巴禮及ビ空斯禮イヅレモ其母ハ
 大器量アリシ婦人ナリ。伯路寒ノ祖母ハ學士羅
 伯孫ノ女兄弟ナリ。伯氏之ヲ尊敬スルヲ殊ニ甚
 シ。蓋シコノ祖母能ク伯氏ヲ教誨シ。學問知見ヲ
 廣クスルヲ好マシメタリ。伯路寒何ニ限ラズ一
 事ヲ知ント欲セバ。必ズ到底コレニ從事シ。恒心

勉カシテ底極ヲ究メシガ。コノ第一義ナル道理ハ全タク其祖母ヨリ得タルモノナリ。

堪寧ノ母

堪寧ノ母ハ愛蘭ノ人ニシテ。生レ得テ大才能アリ。堪寧亦天才卓絶ニシテ。競フテ功業ニ従事セシガ。ソノ一生ヲ終ルニ至ルマデ。其母ヲ親愛シ尊敬シ。暫ラクモ怠タラザリケリ。其傳ヲ作ル者曰ク。堪寧心ヲ委子愛ヲ極メテ。其母ニ親附シ。終身改メズ。之ヲ以テ觀ルトキハ。其母堪寧ヲ感動。命令スル非常ノ性資ヲ具ヘシ。一見ユ。獨リ家ニ

在テ。其子ニ師表トナルノミナラズ。何ノ地所ヲ

論ゼズ。ソノ居ルトコロニハ。之ヲ圍繞スル人ニ

尊敬セラレズトイフコトナシ。其母亦談論ニ巧ナ

リ。活潑ニシテ勢力アリ。ソノ風采氣度。自カラ俗

習ヲ脱シ。ソノ言論ハ常套ヲ脱シテ。新意ヲ出セ

リ。始ヨリ其母ヲ識ラズシテ。俄カニ之ニ逢フ人

ト雖。必ラス其風采ヲ仰キ。言論ヲ聞テ。觀感興

起。益無ハアラザリシトゾ。

加蘭ノ母

加蘭ノ母ハ。聰明才智アツテ。自己獨造ノ考思ア

リシ婦人ナリ。智識アル。訓戒ト恒心ノ虔敬ト榮光ナル。大志ト。コノ三者ヲ以テ。其小兒ノ心ニ透入スル。トヲ勉メシガ。加蘭モ首トシテ之ニ頼テ。後來志業ヲ成就セリト自ラ之ヲ言ヒ。親愛ノ情。言語ニ溢レタリ。又嘗テ言ルニハ。我父ヨリ得タルモノハ。我尋常ノ面貌身體ニ過ズ。吾母ノ心中ニ蓄ハフル庫藏ヨリ。其一分ヲ。我ニ與ヘシニ由テ。我ハ世上ニ重ンゼラル、トヲ得タリ。

④亞當士其母ノ事ヲ語ル
亞米利加合邦ノ大統領亞當士嘗テ波士頓ノ女

子學校ニテ試験アリシ時。女子生徒ノ演説ヲ聞テ。深ク悦コビ。遂ニ其自己ノ生涯及ビ品行大ニ其母ヨリ感化ヲ受ケ永ク存シテ消滅セザル。トヲ話説ニ及バレケリ。其言ニ曰ク。我小兒ノ時ニ。極大ノ福ヲ受タリ。即ハチ我母常ニ小兒ノ品行ヲ陶鑄セント思慮ヲ勞セラレタルトナリ。我コノ時。教法ノ訓誨ト。修身ノ教諭ヲ受レ。後來我ガ生平ニ貫徹シテ。暫クモ記臆ヲ離レズ。今ヨリ以後。我若シ母ノ教訓ニ違ヒ。或ハ不十分ナル舉動アラバ。全ク我過失ニシテ。母ニ負クノ罪ヲ

免カレズト曰リ。

聖空斯禮ノ母

空斯禮兄弟ハ一教派ヲ創立セシ有名ナル人ナリ。ソノ父母ヲ愛スル一特ニ深カリシガ其心志ヲ感興シ其品行ヲ發出セシハ其母ニ由ル一尤モ多カリシトナリ。其父ハ強敢ナル人ニシテ時トシテ其家人ヲ待スル疎暴ナリ其母ハ聰穎ナル才カアツテ眞實ヲ熱好スト雖モ温和親厚眞純ニシテ勸奨スル一長ベリ。コノ母ハ其兒子ノ爲ニハ教師ナリ又快愉ナル伴侶ナリ其兒子

漸次ニコノ母ノ儀範ニ陶鑄セラレタリ。教法ハ事ニ於テコノ母先ツ其大旨ヲ兒子ハ心ニ入レテ之ガ主トナラシメシカバ其兒子皆一心之ニ傾向シ。遂ニ早年ノ時ヨリ「メソジスト」ガ「從法子人」ニ規則ニ從ト云ル名ヲ得タリ。サミユールウ空斯禮スガフ人ニ在テ生徒トナリシ時コノ母之ニ書ヲ寄テ曰ク余ノ汝ニ勸言セント欲スル者コノ一アリ。何ナリトモ事務ヲ行フニ「メソト」ル「規法」ヲ立テ之ニ遵守スベシ。カクスルトキハ金玉ヨリ貴キ時間ヲバ空シク費ヤサズ。常ニ之ヲ以テ修メ

善スルヲニ用フルヲ。習ヒ悟ルメク。而メ汝必ズ
 言ヒ狀ルベカラザルボドノ便利ヲ得テ。汝ノ本
 分ナル事務ヲ十分ニ完タウシ成スベシ。メソツト
 規法トイフ。ハ百般ノ事ニ於テソハ本然ノ理
 ニ順カヅテ行ナフ。ナリト。曰リ。果シテジヨン
 チャールスナル兄弟ノ空斯禮氏。後來阿斯福ニ於
 テ。メソヂストトイハル一種ノ教會ヲ創立セシ
 ガ。全タクコノ母ノ勸勵感化ノ結バル菓實ナリ。
 聖詩人ノ母
 詩人文士。及ビ藝術ノ士。ソノ母ノ心情趣味ニ感

化セラレ。之ガ力ニ由テ。其英才ヲ一方ニ向ケ發
 達成就セシ。其例。マタ少カラズ。額禮托模孫斯格
 的。掃謝薄爾空昔爾列爾。及ビ俄義的ノ如キ。是ナ
 リ。額禮ノ父ハ苛刻ナリシガ。其母ハ慈愛アル天
 性ヲ有リ。額禮ハ有名ノ詩人ナリシモ。柔弱ニシ
 テ。婦人ニ似テ。隱藏ヲ嗜ミ。人ヲ怕ル。癖アリ。然
 ドモソノ生平品行。更ニ訾議スベキモノナカリ
 キ。其父没シ。其母寡トナリシ後。額禮ヲ生育セリ。
 額禮其母ノ墓碑ニ題シテ曰ク。彼ハ多クノ子ヲ
 愛育セシ慈母ナリ。多子中ノ一人ナル我ヤ。不幸

ニシテ母ニ後レテ生存スト。額禮自カラ遺命シテ我ヲ母ノ側ニ葬レト。後人其望ニ從ヒシトナリ。

○俄義的ノ母

日耳曼ノ有名ナル詩人俄義的亦ソノ心情品行ヲ鎔鑄セシトヲ。其母ニ歸セリ。其母ハ非常ノ天賦ヲ稟タル人ニシテ。常ニ歡愉ノ色ヲ見ハシ人ノ母タルニ適當セル才智アリ。少年敏捷ノ人ヲ勸勵スルノ術ニ長ゼリ。又涉世實用ノ事ニ注意シ。許多ノ閱歷鍊磨ヲ以テ其身ニ藏貯スルガ故

ニ。之ヲ以テ其子ニ教ヘタリ。有志者ノ旅遊セシガ。コノ母ニ逢ヒ。久シク晤對セシ後ニ言ケルハ。我今ニシテ始メテ俄義的ガ斯ル人トナリシ所以ヲ知リト。俄氏自カラ其母ヲ贊シテ曰ク。彼ハ世ニ生レ重寶ニナリシ人ナリト。俄氏一生ソノ母ヲ親愛スル甚ハダ切ナリ。フラシキホルドニ至リシ時。其母ト懇ゴロナリシ人々ヲ覓メテ之ニ逢ヒ。謝辭ヲ厚ク述ベシトナリ。

○聖舌弗爾ノ母

亞禮舌弗爾ハ和蘭畫工ノ名家ナリ。其母已ガ衣

食ヲ縮メテ。其子ヲ支給シ藝業ヲ修メシメタリ。
 後ニ巴理ニ遊學セシメシガ。其母ヨリ贈レル書
 簡何レモ善良ナル訓戒アリテ。親愛ノ情。言語ニ
 溢レ。實ニ善母タルヲ徵スベシ。其一ニ曰ク。我が
 コノ書ヲ作ル情景ヲ。汝見ザレバ。知ザルベシ。汝
 ノ畫像ヲ取出シ。吸口シ。霎時兩眼淚ヲ浮ベ。汝ヲ
 呼テ。我が可愛ナル子ヨ。我嚴重ナル言語ヲ用ヒ。
 時トシテ汝ヲ痛メシムレド。汝必ズ我情ヲ理會
 スベシ。中勸勉シテ業ヲ作マシ。最要トシテ心得
 ベキ事ハ。適宜ク内場ナルベク。且ツ謙退ナルベ

シ。若シ汝他人ニ勝レテ巧妙ナルヲ能スト覺ヘ
 ナバ。造化ノ萬物ト比較セヨ。或ハ汝ノ心靈ノ卓
 善ナルモノト。比較セヨ。カクシテ其相及バザル
 下ノ遠キヲ觀レバ。汝ノ傲慢ノ念ハ。生ズルニ由
 ナカルベシ。
 亞禮。舌弗爾ソノ女子マルビヨインニ與フル書
 ニ曰ク。今我が言ント欲スルモノハ。汝ノ大母ノ
 口ヨリ出シトコロノ真理ナリ。曰ク。人生ヨリ善
 果實ヲ生ズルハ。タ、二箇ノ因アルヨリ。外ハア
 ラズ。其一ハ手工ヲ以テ聽ケ得ルモノナリ。其一

ハ。衣食等ヲ節約シ。私欲ニ克トナリ。約シテ之ヲ
 言バ。人タルモノハ。何ナル安樂福祉ヲ得タリト
 モ。常ニ必ラズ他人ヨリ損ソシ虧キヲ甘受シ。己ヲ捨テ
 人ヲ利セザルベカラズ。我今年己ニ老ヒタリ。平
 生ヲ回視スルニ。我心ニ快足スルモハ。己ヲ損
 シ。我福利ヲ虧テ他人ニ施セシ事ヨリ多キモノ
 アラズ。スエントサゲシ屏除私慾ヲ去ルノ字ハ。智者ノ記
 號ニ用フルモノナリ。救主ノ我等ノ爲ニ儀表ヲ
 立ル。亦ト己ヲテイアルル克己私欲ヲ禁止スルノ事ニ非ルハナ
 ズ。

○彌舍禮ノ母

法國ノ作史家彌舍禮ミシェレソノ著書ノ序ニ。其母ノ事
 ヲ言シガ。極メテ惻々トシテ人ヲ動カセリ。其書
 ニ載ル論説ハ。其當時ニ在テ。烈シク爭論ノアリ
 シ事ナリ。序ニ言フトコロ。左ノ如シ。
 我ガコノ書ヲ草スル際。吾心中ニ一箇ノ婦人アリ。
 我爭フトコロノ事ヲ扶植支柱フシヨクシ。曾テ失誤スル
 一ナシ。三十年ノ前ニ。我童子ノ時。吾母ヲ失ナフ
 ト雖モ。常ニ吾記憶ノ中ニ生存シ。年歳ヲ歴レモ
 常ニ跟隨シテ我ヲ離ル、一ナシ。

吾母ハ。我ト貧困ヲ同ウシ。而我ノ産資シ饒裕ユナル時ニ。之ヲ分チ享ウケズ。我ノ少年ナリシ時ニ。母ヲ憂愁セシメ。我今ニ及ンデ。遂ニ之ヲ慰樂スルヲ能ハズ。我何レノ地ニ母ノ遺骨ノ藏オカメシヤモ知ルヲ能ハズ。コノ時。我貧ウシテ地ヲ買ヒ母ヲ葬ムルヲ能ハザリケリ。然リト雖レ。我多ク母ノ賜ヲ受タリ。我深ク我ハ婦人ハ子ナルヲ覺ユ。吾ガ意想。吾ガ言語ノ中ニ。我母ヲ見出セリ。獨外面ノ形狀容態ニ於テ。母ヲ見ルノミニ非ズ。我ヲシテ過去スキサリシ年。母ノ愛育ヲ

受シ。ヲ記臆セシムルモノハ。我母ハ血ナリケリ。我年漸ヤク老ントス。何ヲ以テ我母ガ許多ノ恩ニ報ヒンヤ。唯一事アリ。即チ婦人母儀ハ緊要ナルヲ。世人ニ向ツテ公言スルヲナリ。コレ我母或ハ我ニ向ツテ謝スベシト思フナリ。
 ⑩ 婦人ハ事務ニ應ズル才能アルベシハ。華盛頓ノ母ハ。事務ヲ處トリ辨カフスル絶好ノ婦人ナリシ。ヲ上ニ既ニ言リ。カク事務ニ應ズル才能ハ。獨リ真正ノ婦人ノ具フベキモノナルノミナラ

ズ。善ク治マレル家ハ安寧康福ハ原素ナリ。事務ニ慣習スルハ。特ニ商賣ニ關係スルノミナラズ。人生ハ實事ヲ行ナフ上ニ於テ甚ハダ有用ナルモノナリ。委シク言バ。凡ソ事ヲ成サンニハ。順序ヲ整頓スベキモノアリ。根本ヨリ組立ベキモノアリ。預シメ備フベキモノアリ。凡ソ此等ノ事ハ一家ヲ治ルニ於テ必要ナルハ。言ヲ待ズ。一間ノ舖ヲ開キ。一室ノ算房ニ設クルニモ。決シテ欠ベカラズ。○且ツ一家ヲ治ムルニハ。規法ナカルベカラズ。精密ナラザルベカラズ。逐層累次セザ

ルベカラズ。勉強セザルベカラズ。儉節ナラザルベカラズ。計謀リカルベカラズ。識見ナルベカラズ。志向ニ副フ才能ナカルベカラズ。以上ノ物。皆事務ヲ為ス原素ナリ。家事ヲ治メ。福祥典旺ナラシメンニハ。事務ハ習慣コソ肝要ナレ。恰カモ男子ノ商賈工業ニ從事スルニ。事務ニ慣熟セザルベカラザルガ如シ。
 然ルニ嘗テ世ニ行ナハルハ。説テツテ曰ク。婦人ハ事務ニ關係スルヲ要セズ。カクノ如キ才能慣

習。獨リ男子ニ屬スベシトコレ大ナル誤ナリ。伯頼的童子ノ事ヲ論ジテ曰ク童子ニ善ク算術ヲ教ヘヨ。然ラバ一箇ノ人トナルヲ得ベシ。算術ヲ學ブトキハ物ニ方法アルヲ知リ精密ナルヲ知リ物買價ヲ知リ比例ヲ知リ物ノ相關係スルヲ知ルベシ。其益タル浩多ナリ。然ルニ女子ニ至ルニ算術ヲ學ブモノ少ナシ。ソノ究竟イカンゾヤソノ女子長大ナリ嫁シテ人ノ婦トナルニ及ビ。加減乘除ヲ知ズ。家ノ産業入數イカン。家ノ費用出數イカンヲ算シ。記録スルヲ能ハズ。果ハ

驕奢ニ陷イリ其家ノ安寧ヲ攪リ平和ヲ害スルニ至ルベシ。

⑧方法(メソッド)ハ事務ノ精神

事務ヲ處辨スルニハ方法ナカルベカラズ。好キ方法ハ事務ノ精神ナリ。家事ヲ料理スルニモ方法コソ。最要ナルモノナレ。行為操作スルハ特ニ方法ハ順便ナルモノハアルニ由テ爲シ得ラルベキノ混亂ハ方法ノ前ニ飛散ス。混亂スルニ由テ義方法ハ人ヲシテ定期ヲ愆マタザルヲ能セン。定期ヲ愆マラザルヲ事務ヲ整理

措辨スル為ノ一箇ノ善性ナリ。定期ヲ守ラザル婦人ハ。他人ニ嫌ハルベシ。何ニトナレバ。ノ婦人ハ。光陰ヲ重ンゼズ。浪リニ之ヲ費ヤシ。他人ヲ敬スル意薄ク。因循遲延シテ速ヤカナラズト。人ニ思ハル。ナリ。抑モ事務ヲ做ス人ニ。光陰ハ金銀ナリ。事務ヲ做ス婦人ニ。方法ハ肝要ナリ。方法ハ。和平ナリ。安寧ナリ。家裡ノ福運昌盛ナリ。

豫。後日ニ備フル裁度ノ智ハ。事務ヲ行ナ。要。用。婦人ニ於テモ。亦男子ト異ナ。

⑤ 婦人ハ裁度ノ智アルベシ

ル。トナシ。裁度ノ智ハ。知識ノ實事ニ用フルモ。ハ。ニ。ハ。判断ハ。習熟セルモ。ハ。ナリ。コレニ由テ。百。事ヲ行ナフニ。適宜ナルヲ得。當然ナルヲ得ルナリ。即チ當ニ成ベキ事ヲ考ガヘ。當ニ為ベキ道ヲ知ルナリ。コノ裁度ノ智ハ。事ヲ做行ナフ為ノ方。累。順序ヲ看出シ。及ビ時日資財ヲ覓テ得ルモノナリ。蓋シ。裁度ノ智ナルモノハ。閱歷ニ由テ。知見ヲ益シ。學問ニ由テ。力量ヲ得ルモノナリ。

⑥ 婦人ハ。兒子ヲ養育スル才智見識アルベ

婦人ヲシテ事務ヲ行ナフコトヲ。當然ニ慣習セシ
 ムル時ハ。世上ノ事。日用ノ行爲ニ熟達スルヲ得。
 家政ヲ治ムル緊要ノ幫助人トナルヲ得ベシ。且
 婦人ハ。小兒ノ乳母ナリ。教師ナルガ故ニ。小兒ノ
 補助ヲ為シ。小兒ノ勢力ヲ添ル爲ノ才智見識ヲ
 養ナヒ長セザルベカラズ。
 母タルモノハ。兒子ヲ愛スル固有ノ性アラザル
 ハナシ。然レモ。此ノミニテハ事足ラズ。必ズ兒子
 ヲ善ク養育スルハ。才智見識ヲ有セザルベカラ
 ズ。コト才智見識ハ。學習養成スルニ非レバ。得ラ

ルベカラズ。獸類ノ其子ヲ育養スルハ。自有ノ本
 性ニ止マリ。學習ヲ假ラズ。然レモ。其子自然ニ生
 長スルナリ。人ニ至ツテハ。然ラズ。家中ニ在テ。母
 トナリ。乳養スル上ニ於テ。才智ヲ養ナヒ。知見ヲ
 長ズルコト。尤トモ欠ベカラズ。蓋シ造物者ハ。小兒
 ハ。生命身體ヲ以テ。全ク小兒ノ母ニ依托シ。母
 ヲシテ。ハ。健康ヲ保全セシムルモノハ。如シ身
 體ト善徳ト才智ト三者ハ。俱ニ養ナヒ長セザル
 ベカラズ。然レモ。身體ハ。徳善才智ヲ容ル。龕堂
 ナレバ。小兒ノ時。身體ヲ健康ニスルコト。尤トモ肝

要ナリ。身體ヲ健康ニスルハ。造化自然ノ律法ニ
遵行スルニ在リ。コノ自然ノ律法ハ。婦人ノ最ト
モ知ザルベカラザルモノナリ。能ク之ヲ知テ遵
行スレバ。身體ノ健康。心靈ノ康強。德善ノ健安。以
上ノ福祥ヲ得ラルベキ。必セリ。造化自然ノ律
法ヲ知ザレバ。慈母ノ愛情ハ。兒子ノ棺槨ヲ以テ
之ニ報酬セラルト。世間ニ多クコレ有リ。
英國ニ於テ。小兒三分ノ一ハ。滿五歳ニ及バザ
ル中ニ死ス。ソノ源ハ。之ガ母タル者。自然ノ律
法人身ノ機關ヲ知ズ。大氣及ビ水ヲ清淨ニシ

昔テ用フルヲ知ズ。健康ニ益アル食物ヲ調理
スルヲ能ハザルニ由リ。
人類ヨリ卑下ナル胎生類ハ。コレ等ノ教ヲ要
セズ。
婦人ノ莊敬ナル職任
婦人ハ。思慮ナクシテ。獨リ賤工ニ役スルモノニ
非ズ。又特ニ男子ノ逸樂ニ供スル美貌ノ飾物ニ
非ズ。蓋シ婦人モ。男子ト。同シク。特別一箇ニ成立
タルモハナリ。
婦人ハ。一生ノ間ソノ莊敬ナル職任ヲ盡サンニ

ハ。才智ヲ養ナヒ成セル頭腦ト。他人ヲ愛憐怒察
スル心腸トヲ要ス。婦人ノ此世ニ差遣セララル、
極高ノ任ハ。當世ニ流行スル如キ空シク光陰ヲ
費ヤシ末節ナル技藝ヲ學ビ成スノ事ニ非スコ
レ等ヲ成就スルハ。妖麗ナル顔色ヲシテ更ニ他
人ヲ迷魂セシムル助トナルベケレドモ。眞實有
用ナル生涯ヲ做シ事務ヲ行フニ於テハ。其用タ
ル。甚ハダ少ナキナリ。
昔シ羅馬ニテ尊貴ナル婦人家ニ在テ糸ヲ紡ス。

⑤

婦人ノ分ヲ論ズル説

ルヲ。時人甚ハダ稱賛シタリ。今日我邦ニ於テ常
言ニ曰ク。婦人ノ化學ハ。湯ヲ煮ル壺ヲ看守スル
ヲ以テ足リトシ。地理學ハ。家中ノ諸房ヲ知ルヲ
以テ足リトスト。倍崙ハ曰ク。婦人ノ藏書ハ。聖書
ト。庖厨ノ書トノミニ限ルベシト。コレ等ハ。狹隘
ナル愚論ナレド。又之ニ反シテ。或ハ譏ラク。婦人
ハ。全ク男子ト區別ナキ教育ヲ爲シ。成ルベキ丈
男子ノ如クナラシムベシ。一切ノ權利及ビ投名
ノ權ニ至ルマデ。男子ト同ジカルベク。又地位權
勢金錢ノ爲ニ己ガ相手トナル人ト。強猛ニ争鬪

スル。男子ト同カルベシト。コノ論亦太過ニ失
セリ。ゲハダスグ

⑤ 婦人ハ聰明才智ナカルベカラズ

總シテ之ヲ論ズルニ。教養ノ事。及ビソノ規法ノ
童子ニ適當スル。トハ亦必ズ女兒ニモ適當セリ。
男子ノ心ヲ滿シムル教養ハ。必ズ婦人ニモ健全
ナルヲナリ。サルカラニ。男子ヲ高等ニ進マシム
ル諸ノ議論ハ。均シク婦人ヲ高等ニ進マシムル
教養トナレリ。抑モ家室中ノ諸事ヲ行フ上ニ於
テ。婦人ハ聰明才智ナカルベカラズ。聰明才智ハ。

婦人ヲシテ有用ナラシメ。勢力ヲ助ケ其ヲシテ。
事ニ先ダツテ思慮スルヲ解セシメ。不意ニ生ズ
ル事ヲ預シメ思量備具スルヲ能シ。家中ノ事ヲ
辨理スル善法ヲ見出シ。又何事ヲ做ニモ力量ア
ラシムルナリ。

⑥ 婦人ノ心思ノ力ナカルベカラズ

婦人能ク心思ノ力ヲ能ク養ヒ長シタランニハ。特
ニ無害ニシテ無智ナルニ比スレバ。欺詐偽贋ヲ
防グニ強固安全ナルベシ。又婦人能ク徳善ノ教養
及ビ天道ハ教養ヲ受タランニハ。彼ノ特ニ顔狀

入美ナルモノニ比スレバ更ニ心思ノカタル根
源ヲ得テソノ感化永ク續クヲ得ベシ。又婦人
能自己ニ倚伏シ自己ニ倚頼スルニ由テ家中ノ
安全幸福ノ眞源ヲ看出スヲ得ベシ。

⑤ 婦人ノ教養ハ男子ノ福祉トナル

婦人ノ心思品行ハ婦人ノ身ノ善物トナル爲ニ
修治培養セラレバ勿論ナレド亦當ニ男子
ノ爲ニ福祉トナルベキ見込ヲ以テ自由ニ廣大
ニ教養ヲ受シムベシ。コレ決シテ忽カセニスベ
カラズ。男子ノミニテ縦ヒ心思品行ヲ善セント

欲スト雖レ婦人若シ全ク之ト反對シタランニ
ハ助少ナク力薄カルベシ。抑モ人民ノ風儀ノ情
態ハ主トシテ家裡ノ教養ニ關係シ。家裡教養ノ
善否實ニ國民風儀ノ善否トナルナリ。然ル時ハ
婦人ハ教養ハ邦國重要ナル一事ト作シテ觀ル
ベシ。蓋シ男子ノ徳善ノ性情及ビ心智ノ勢力ハ
婦人ノ才智ヲ養ナヒ行狀ヲ善スルニ由テ益發
生ス。男女相須テ才徳ノ度益高キニ進ミ。人民社
會ノ和合シテ善規則ノ立ッ。益多カルベシ。カク
ナリテ人民總體高尚ニ向ヒ上進セバ其基址鞏

固ニシテ傾覆ノ患ナカルベシ

⑤ 法國ノ大缺乏ハ善母ナリ

今ヲ距ル五十年前拿破崙第一世ノ言シトナリ
當今法蘭西ノ大缺乏ハ母ナリト。此意ヲ演述セ
ンニ。法蘭西ノ人民ハ善徳アリ才智アル婦人ノ
主ドル家ノ教育ヲ受ルヲ要スコレ方今ノ欠タ
ルモノナリト。實ニ法蘭西最初ノ變亂ハ人民社
會ノ凶猾ヨリ生ズル顯証トイフベク。而シテ其源
ハ婦人ノ性行ヲ潔清ニスルトニ注意セザリシ
怠慢ニ由ルナリ。抑モコノ變亂ノ起リ社會ノ大

ナル破裂セシ時ニハ凶惡驕侈ノ事流行シテ善
徳ノ事教法人事禮儀ノ事ハセシテアリスム肉
體ノ欲ヲ唱アル説ニ打勝レ。殆シテ廢絶セント
ス。而婦人ノ品行穢惡ナルト。特ニ甚ダシク。夫婦
ノ間ノ信義ヲ破ツテ絶テ顧ミズ。母親ノ道ハ世
ニ擯斥セラレ。夫婦ノ倫。父子ノ愛。均シク皆壞廢
シ。家ノ清潔ナルモノ。蕩然トシテ盡タレバ。社會
ヲ結合スル根本絶タリ。法蘭西ハ母ナキノ國ト
ナリ。兒子ハ相疎シテ親シマズ。カナル婦人ノ
叫呼狂暴ノ甚ハダシキ最中ニ。叛亂ノ事起リタ

リケリ。暴内甚ハシキ最中ニ群衆ノ事ヲ
 ⑤國ノ善惡小大治亂皆母ニ由リハ教入
 法國人民ハ。叛亂ニ由テ嚴酷ナル教戒ヲ受ケシガ。
 輕ンジテ改タムルヲ知サリシカバ。法國彌救
 フベカラザル惡風ニ沈淪セリ。蓋シ一家ノ事務
 ヲ整頓シ。規法ヲ立ル。長上ニ柔順ナル。自カ
 ラ身心ヲ治ムル。自カラ已ヲ敬スル。人如キ
 之ヲ眞實ニ學ビ得ベキハ。獨リ家裡ノ教養ニ由
 ル。拿破崙第三世以謂ラク。法國近今勢乏シク。
 助寡ナク。勅敵ノ脚下ニ血ヲ流セシ其故ハ。人民

ハ輕浮ニシテ見識ナク。及ビ歡樂ノ事ヲ愛好ス
 ルニ由リト。之ニ由テ觀レバ。法國苟モソノ善ニ
 シテ大ナラン。トヲ欲セバ。拿破崙第一世ノ言ニ
 從ガヒ。善母ヲ以テ家裡ノ教養ヲ善スルヨリ外
 ハアラズ。
 婦人ノ感化ノ蒙被スル。何ノ處ニ於テモ。皆同
 ジ。婦人ノ情形ハ。人民ノ善德風儀品行ニ及ビ達
 ス。婦人ハ降辱下賤ナル處ハ。ソノ人民社會必ズ
 降辱下賤ナリ。婦人ノ善良端潔ニシテ聰明才智
 アル國ハ。ソノ人民社會必ズ其度ニ應ジテ高尚

ナリ。是故ニ婦人ヲ教フルハ。即チ人民ヲ教フルナリ。婦人ヲ高尚ニスルハ。即チ男子ヲ高尚ニスルナリ。婦人ノ才智ヲ自由ニ廣大ナラシムルハ。即チ全國人民ノ才智ヲ自由ニ廣大ナラシムルナリ。蓋シ邦國ナルモノハ。家及び母ノ人民ヨリ成リ立タル者ニ外ナラズ。

此ニ又著眼セザルベカラザル者アリ。婦人ノ智識高明。品行端潔ナルハ。一國コレニ由テソノ

品行體格ヲ高等ナル地位ニ進ムヲ得ハ。萬々疑ガフベキモノ無ト雖也。若夫レ事務ノ紛煩ナル者。政治議論ノ喧囂ナル者ニ於テ。婦人ヲシテ之ニ與カラシムルハ。利益アリヤ否ヤトイフハ。疑ヲ容ザルヲ得ズ。我思フニ男子婦人。性既ニ二種アレバ。事各專屬アルベシ。然ルニ婦人ノ事ニシテ。男子行ヒ得ベキ者アルガ如ク。男子ノ事ニシテ。婦人亦做シ得ベキ者アリ。此特別ノ事ニ止マルノミ。一般通用ノ事ニ非ズ。若シ婦人ヲシテ。ソノ居室ノ生涯ヲ

止メ。外出シテ他事ノ職務ニ入りタランニハ。人間社會ニ凶禍ヲ生ズヘシ。是故ニ。婦人ノ煤炭坑バイタンカ燒磚場キヤウセン製釘鋪サイテイホ及ビ鋪店ニ勞作スルモノヲ救ヒセキタシテ出サントシテ。仁人君子ノ其事ニ著手スル。近年以來。始マリタリ。

① 婦人家裡ノ權、男子ニ過タリ

或ハ謂ラク。婦人ヲ高尚上進セシムル。及ビ修メ善クシ日ニ新タニスル。ハ。婦人ニ與フルニ政治ノ權ヲ以テスルニ在リト。此説ハ。信ズベキ道理ナシ。婦人ヲシテ。國政ニ與カラシムルト。與

カラシメザルトノ議論ニ入ルニ及バザレドモ。一言以テ大謬誤ニ入ルヲ防ガザルベカラズ。蓋シ婦人ハ此一世ニ於テ既ニ有スル權勢ハ殆ンド男子ニ過ルトモ。及バザルノ理ナシ。婦人家ニ在テ做シ行ナフ所ノ生涯。ソノ兒子ヲ教育スル所ノ權勢。何カ一ツトシテ自由ニ其志ヲ行ナフ能ハサルベキ。便單曰ク。男子ハ。婦人ノ自有ノ權ヲ奪ハント欲ストモ得ベカラズ。婦人ハ。既ニコハ世界ヲ主管治理スル。恰カモ專制ノ君主ノ如シ。縱ヒ婦人ノ用フル權ハ。主トシテ慈愛ニ由ルト

雖^レソノ權ハ無限ナリト實ニ人類ノ品行ヲ鎔^ク鑄スル婦人ノ權勢ノ大ナル^ハ。或ハ婦人ノ望^ムメル巴力門保舉ノ權。及ビ律法師ノ權ニ勝^ルレ^ル。一。既ニ萬々ナリ。世ノ婦人。請^フコ、ニ一タビ眼ヲ著^スヨ。

③ 婦人ハ庖厨ヲ治ムルヲ習フベシ

婦人ニ望ムベキ特別ノ一事アリ。吾思フニ人或ハコノ事ヲ藐^ス忽^スニスレ^ド。真正ニ婦人改革ノ事ニ志^スサス人ハ最モ注意スベキモノナリ。即チ食物ヲ善ク作り。虚費^ハナキヤウニ儉用スル^ハ。一。物

リ。是故ニ婦人ハ庖厨ヲ治メ。割烹法ヲ習ハザルベカラズ。蓋シ男子ハ稼穡ニ從事シ。其道ヲ精求シ。最前ニハ一穗ノ麥ヲ生^ゼシ地ヲシテ。二穗ヲ生^ゼシメタランニハ恩惠^ハ主ト稱セラレベシ。其ト均シク。人智人工ヲ以テ製造スル食物ニシテ。婦人善ク庖厨ヲ理シ。無用ニ費^カスルモノヲ轉化シテ有用ノ給養ニ充^メシメバ。公衆ヲ利益スル。恩人トイハルベシ。當今吾國ニ充用スル食物ソノ分量ハ同シケレ^ド。苟クモ善ク之ヲ用ヒ。儉節ニシテ。給用増益スル^ハナレバ。分量ノ増益ス

ルニ値ルベシ。況ヤ食物ヲ善ク製造シ。善ク用ヒ
 テ健康ニ益アラシメ。其家ハ節儉ニ益アラシメ。
 其家ハ安樂撫養ニ益アラシメ。豈ニ唯分量ヲ
 増息スルノミナランヤ。真ニ廣大ナル利益トイ
 フベシ。コレ一事ナリト雖也。婦人ノ有志々輩。誠
 正善ク之ニ注意シコノ事ヲ改革セバ。仁人君子
 其力ヲ實事ニ盡ス人ヨリ。稱許セラレバク。家
 治ムル人ヨリ。真心ニ感謝セラレ、
 ベキナリ。

西洋品行論第二編終

和藏得ス
 普古京賣買所
 高知市寺下長安角
 開成舎第支店

明治十一年三月廿九日板權免許

翻譯并出板人 東京小石川江戸
 川町十八番地 中村正直

東京 芝三島町 和泉屋市兵衛

賣 今 日本橋通一丁目 須原屋茂兵衛

弘 今 日本橋通二丁目 山城屋佐兵衛

書 今 小石川大門町 鳩金屋清吉

肆 今 通新石町 鳩金屋仙藏

今 神田鍛冶町 富士屋金十郎

今 本町三丁目 瑞穂屋卯三郎

全 日本橋通三丁目 丸屋善七

全 通塩町 内藤傳右衛門

大坂 心齋橋南久寶寺町 伊丹屋善兵衛

